

豊能定例会議

《代表理事より》

10:10～10:30

- ・ イベント関連&告知
 - ・ 横展開WG
 - ・ 予算関連・進捗
 - ・ 契約関連
- ・ アンケートの段取
- ・ APIカタログ

《事務局より》

- ・ 議事録の確認のお願い
- ・ 個人情報保護法勉強会

2月21日(火)16:00～17:30

3月2日(木) 13:00-14:30

- ・ 次回現地開催予定 2月22日 (QUINTBRIDGE)

10:30～ 分科会

今後のスケジュール

- ・ 3月2日 スマートシティと個人情報保護法～ガイドラインの解説とFAQ～
- ・ 3月14日 OZCaF INNOVATION CONFERENCE

PROGRAM OSAKA SMARTCITY PARTNERS FORUM

大阪スマートシティパートナーズフォーラム
プロジェクト成果発表会 PROJECT

13:00-13:20 はじめに
大阪府CIO兼スマートシティ戦略部長 坪田 知巳

13:20-13:40 Key Note Speech
「オール大阪での公民連携プラットフォームが公と民の出会いを紡ぐ」
大阪府スマートシティ戦略エグゼクティブディレクター 吉澤 正登 氏
「地域社会課題解決に向けた持続可能なスマートシティ・脱炭素社会の実現」
一般社団法人OSAKAゼロカーボンファウンデーション 代表理事 田中 靖訓 氏

13:40-15:40 プロジェクトコーディネーター企業成果発表

15:40-16:30 プロジェクト推進補助金事業報告

16:30-17:00 大阪府福祉部との事業連携協定締結企業事業報告
大阪府福祉部長 吉田 真治 他

17:00-17:10 質疑応答/おわりに

※写真撮影、会員交流会あり(会場参加のみ)

日時 2023年2月16日Thu
13:00-18:00

会場 QUINTBRIDGE
(大阪市都島区東野田町4丁目15番92号)

※オンラインライブ配信URL▶

プロジェクトコーディネーター企業

MESAD
COMPACT SMART CITY PLATFORM
Digital Platformer
TOPPAN

NEC
TIS
三井住友海上
DNP
大阪公立大学
東洋日立自動

- (1) はじめに
大阪府CIO兼スマートシティ戦略部長 坪田 知巳
- (2) Key Note Speech
「オール大阪での公民連携プラットフォームが公と民の出会いを紡ぐ」
大阪府スマートシティ戦略/公民戦略連携デスク エグゼクティブディレクター 吉澤 正登 氏
「地域社会課題解決に向けた持続可能なスマートシティ・脱炭素社会の実現」
一般社団法人OSAKAゼロカーボンファウンデーション 代表理事 田中 靖訓 氏
- (3) プロジェクト説明(各企業代表者)/質疑応答
・一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
(子育てしやすいまちづくりほか)
・Digital Platformer株式会社(インバウンド・観光の再生)
・凸版印刷株式会社(インバウンド・観光の再生)
・日本電気株式会社(インバウンド・観光の再生)
・TIS株式会社(スマートヘルスシティ)
・三井住友海上火災保険株式会社(高齢者にやさしいまちづくりほか)
・損害保険ジャパン株式会社/大日本印刷株式会社(移動がスムーズな)
・東京海上日動火災保険株式会社(安全・安心なまちづくり)
・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(データ利活用)
・大阪公立大学(データ利活用)
- 質疑応答 -
- (4) プロジェクト推進補助金事業報告
- (5) 大阪府福祉部との事業連携協定締結企業事業報告
大阪府福祉部長 吉田 真治 他
- 質疑応答 -
- (6) おわりに
- ライブ配信終了 -

<https://smartcity-partners.osaka/20230216-2/>

山縣課長のコメント引用：

これまで最多の22プロジェクトのプレゼンがあり、リアル154名、オンライン571名の方にご参加いただきました



Powered by OSAKA Zero Carbon Smart City Foundation

OZCaF INNOVATION CONFERENCE

2023.3.14|火| 12:00~17:00

スマートシティ、GX/DXに資する先進的なサービスを展開するOZCaF会員事業者間での未来志向型コミュニケーションを行う対話と繋がりを創出することを目的として、OZCaF INNOVATION CONFERENCE (略称:OZIC オジック)を立ち上げました。
本事業を通じて、OZCaFがSDGs・脱炭素等の社会課題の解決と、持続可能な経済成長の両輪を加速させるエンジンとして一層発展すること及び、会員事業者間や自治体との共創、さらにはイノベーション創出の場としていきます。

第一部 パネルディスカッション

00. Opening Session

～公民連携のプラットフォームとしての
存在意義と今後の可能性について～



一般社団法人OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファンデーション
代表理事 田中 晴訓



大阪府 スマートシティ戦略部
戦略推進室 地域戦略推進課
山藤 敬子 課長

01. Global

〈ファシリテーター〉
FC OSAKA
株式会社F.C.大阪
マーケティングディレクター
青野 剛典 氏

〈パネリスト〉
東武トップアース株式会社 株式会社USEYA 大東建設株式会社 株式会社F.C.大阪

02. Smart City

〈ファシリテーター〉
COMPACT SMART CITY PLATFORM
一般社団法人スマートシティプラットフォーム協議会
代表理事 江川 梓律 氏

〈パネリスト〉
Digital Platformer株式会社 Andeco 株式会社アンデコ SWAT Mobility Japan株式会社

03. OSPF

〈ファシリテーター〉
大阪府 スマートシティ戦略部
戦略推進室 地域戦略推進課
栗井 美里 氏

〈パネリスト〉
株式会社Relyon Trip scheme verge株式会社 Dreamly株式会社

04. Local Government

〈ファシリテーター〉
OZCaF
一般社団法人OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファンデーション
会長 百澤 正登

〈パネリスト〉
大阪府 枚方市 守口市 OZCaF

第二部 交流会

【開催詳細】
▶開催日:2023年3月14日(火)12時00分~17時00分
▶場 所:QUINTBRIDGE(大阪市都島区東野田町4丁目15番82号)
▶定 員:先着100名
▶対 象:OZCaF会員、OSPF会員、QB会員

【申込方法】
以下のフォームより、必要項目をご入力の上、ご送信ください。
後日、ご登録のメールアドレスにご案内メールをお送りいたします。
〈参加申込フォーム〉 締切日:3月6日(月)17時
<https://forms.office/CT6RbZcVDR6dEJf9>

【お問い合わせは事務局まで】
一般社団法人 OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファンデーション
TEL:06-6454-6683 E-mail:contact@ozcaf.jp

【共催】 OSAKA SMART CITY PARTNERS FORUM

【後援】 大阪府

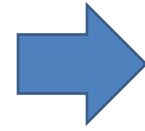
【OZCaF INNOVATION CONFERENCE詳細】

- 開催日時: 3月14日(火) 12時00分~17時00分
- 開催場所: QUINTBRIDGE
- プログラム:
 (第一部) パネルディスカッション
 (第二部) 交流会【60分】
- 主催: 一般社団法人OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファンデーション
- 共催: 大阪スマートシティパートナーズフォーラム
- 後援: 大阪府

https://ozcaf.jp/2023/annnai_innovation-conference2/

トークテーマについては、「スマートシティ」をテーマにパネルディスカッション(50分間)の実施をお願いいたします。イメージとしましては、豊能町におけるスマートシティの取り組みや今後の展望などについて、ディスカッションをお願いできれば幸いです。

OZCaf Inv Conf.構成イメージ



OZCafとMeetingし、段取り詳細展開します。

CSPFC (20分)

- スマートシティ/デジ田の現在 (日本全体)
- 豊能町の取組み
- エコシステム&少子高齢化のステップフロー
(少しゼロカーボンに触れるなら。デジタル=脱炭素?)

各社 (各社5分)

- 各カテゴリーで各社ビジョンとビジョンからみるスマートシティでの取組み
- 豊能町やその他地域での取組み
(少しゼロカーボンに触れるなら)

パネル (10-20分)

- スマートシティを進めるうえで、良かったこと
- スマートシティを進めるうえで、課題感
- 今後スマートシティはどうなっていくのか?
- 大阪のEXPOに向けて各社が思うこと

最新の脅威動向とセキュリティ対策が集結

Security Days

東京 3月7日(火) - 10日(金) 大阪 3月16日(木)

東京会場 >

大阪会場 >

【新型コロナウイルス感染症対策について】

Updates

2023.01.23

東京

東京会場の来場事前登録を開始しました。

Security Days

一足先に
セッションの中身を深掘り！
特別インタビュー公開中
記事はこちら ▶

<https://f2ff.jp/secd/2023-spring>

CSPFCも後援

横展開WG：全体

		○：参加希望、×：参加不可、－：検討中 県の場合特定の市町																																				
		大阪府		福井県		茨城県		神奈川県		鹿児島県		愛知県		岐阜県		富山県		石川県		岡山県		兵庫県		栃木県		佐賀県		沖縄県		福島県		北海道		千葉県		東京都		
分科会	企業名	豊能町	熊取町	41市町村	13市町	若狭町	池田町	美浜町	福井市	笠間市	横浜市	鹿児島市	幸田町	養老町	15市町	19市町	真庭市	宝塚市	-	20市町	41市町村	大熊町	札幌市	市原市	館山市	調布市												
見守り (例)	A社	○		○	○					-	-	○	×	×	○																							
見守り	iTSCOM	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
ヘルスケア	I&H	○		○	-	×	×	×	-	×	-	×	×	-	-	-	-	○	-	×	-	×	○	×														
	Movetex	○		○	-	×	×	×	-	-	-	×	×	-	-	-	-	○	-	×	-	×	○	×														
	Y4			○	○					○	○	○	○			○	○																					
	NTTコミュニケー	○			○											○	○																					
	ウェル	○		-	-								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	GB																																			-		
子育て																																						
買物支援																																						
デジタル教育	NTTコミュニケー	○																																				
観光	おてつたび																																					
地域経済	Digital Platforme	○		○	○					○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
モビリティ	NTTコミュニケー	○		○														○																				
	SWAT Mobility	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	iTSCOM	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ネクスト・モビ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	NOAA	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
インフラ																																						
デジタル行政																																						
防災	Y4			○	○					○	○	○	○			○	○			○	○																	
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データ連携基盤	OZ1	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プライム (PM)		CSPFC		NTT西							NTT東																											
対象自治体数	167																																					
人口数 (万人)	2,417	2	4	877	78					7	377	156	4	3	105	114	4	23	194	81	146	1	196	27												24		

<https://1drv.ms/x/s!ArcjBPTsqfJchuJKQHK5J0cFLV1Oqw?e=mDKcyN>

横展開希望企業は行の挿入し企業名を記入し、提案を事務局までご提出ください。

入力期限 10月31日→デジ田予算希望自治体へ提案書作成開始

デジ田向け資料作成予定/ (検討)

豊能町、(熊取町)、福井県、若狭町、笠間市、横浜市、富山県、(真庭市)

対象自治体は随時増えるので、常に更新予定

* 基本は豊能町モデル： 収益化も含めて豊能町でしっかり検証 (同じ問題は各地域で起こるので)

豊能町 (基礎) →福井県・笠間市 (応用) →その他自治体 (展開)

福井県
Type1準備中

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/dx-suishin/dx/digitaluuka-puropo.html>

笠間市
Type1準備中

ヘルスケア、スマホ教室+eスポーツ？（検討中）

有田町
Type1
ス

各自治体提出済み
各省庁から付随資料作成依頼スタート

各社引き続きご協力お願いします。

福井県の記載内容は各自治体参考にして
公募が組み立てられていく。
（これからのスタンダード）

横浜市
Type1
色
補正
子育

富山県
Type1

真庭市
Type1準備中

申請期限は、令和5年2月20日（月）17時まで
289,249,202円（税込）を上限

●関連ファイルダウンロード

- 01_01_公告（PDF形式 325キロバイト）
- 02_01_プロポーザル実施要領（PDF形式 249キロバイト）
- 02_02_様式1~3（Word形式 28キロバイト）
- 02_03_様式4（Excel形式 21キロバイト）
- 02_04_様式5（Word形式 27キロバイト）
- 03_01_プロポーザル_要求仕様書_本編（PDF形式 721キロバイト）
- 03_03_コンパクトスマートシティプラットフォーム接続仕様概要_v1.3（PDF形式 2,081キロバイト）
- 03_04_JP-Link_SecurityServer_Installation_Guide_v1.1(ja)（PDF形式 1,973キロバイト）
- 03_05_JP-Link_AdapterServer_Installation_Guide_v1.3(ja)（PDF形式 2,982キロバイト）
- 04_01_提案書作成要領（PDF形式 248キロバイト）
- 04_02_別添1_機能要件対応表（Excel形式 30キロバイト）
- 09_審査要領（PDF形式 256キロバイト）

予算関連

デジタル田園都市R5年度予算

1. 公園および周辺→地方創生拠点整備
 拠点整備タイプ 5億 (10億円) 1/2
 要件：官民協働 (PFI活用加点) / デジタル社会の形成
 (申込締切1月中下旬：他より少し早い)
2. デジタル実装タイプ
 今年もType3→マイナンバーC.新規用途開拓を中心に作成
3. モビリティ→Society5.0タイプへ移動→デジタル実装に戻す
 →経済産業省から予算案



公園

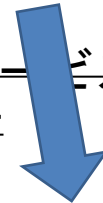
拠点整備 (補正) : 2.4億円で申請済

マイナンバーカード横展開

3億円? 申請します

~~Type3 ICタグ活用→サービス改修費~~

~~6億円? 申請します~~



2つ出しNG? →TypeXに絞る
 予算減ります。
 各企業のサービス内容減らします

総務省+経産省から来年度予算個別説明@豊能町 2月24日~

再度、予算についての考え方

OSPFでの江川の説明： 自治体負担をなくし、民間活動で維持できることを考える。
 自治体の資産になるものは自治体とよく話をして予算を考える

豊能町：

予算を組む場合、小さい自治体では予算が厳しいため、既存事業に組み込めるかがポイント
 そのためには原課対応サービス内容を良く理解し、サービスに寄り添わせる形が望ましい
 新サービスは、既存サービスの予算を削る可能性が高くなるため、付加価値が問われる

その他：PERSONAL-LINK (都市OS) の改修 ネイティブアプリからWebアプリへの変更

→12月末仕様書開示、4月β版、6-8月本番環境

(利用者が色々アプリダウンロード大変なのでWeb化)

基本的に自治体が行うサービスは住民サービスで、住民が受益者となるので、可能な限り**受益者負担**になるように事業を確立を考えてください。
 (助成金は、事業立ち上げを支援する部分までなので、自走できるように工夫が必要です)



地域デジタル基盤活用推進事業のご案内

【事業の概要】

支援対象：地方公共団体、企業・団体など

※支援メニュー毎に対象条件が異なります。
詳しくは次頁以降をご参照ください。

① 計画策定支援

コンサルティング

何から着手
すれば良いか
わからない…



費用対効果を
高めたい…



地域のステーク
ホルダーと連携
して、持続可能
な推進体制を
構築したい

デジタル技術を活用した地域課題解決
のための導入・運用計画策定、推進体
制の構築等を専門人材が支援します。

令和5年2月頃 公募開始予定

初めての自治体向け

② 実証事業

新しいソリューションアイデアの実用化



新しい通信技術（ローカル5G、
Wi-Fi HaLow、Wi-Fi 6Eなど）
を活用して、地域課題の解決を図る
ソリューションアイデアの実用化に
向けた社会実証を支援します。

令和5年4月頃 公募開始予定

豊能町＋若狭町

③ 補助事業

地域の通信インフラの整備



通信インフラ（ローカル5G、Wi-Fi、
LPWAなど）の整備を伴う、デジタル
技術による地域課題解決の取組を
支援します。

補助率 1 / 2

（地方公共団体の負担分について →10頁）

令和5年4月頃 公募開始予定

地域課題にデジタルで取り組む
地方公共団体や企業・団体の皆様へ

地域のデジタル変革を 総合的にご支援します

～地域デジタル基盤活用推進事業のご案内～

令和4年12月23日版

お問合せ先
総務省 情報流通行政局
地域通信振興課
電話：03-5253-5758（直通）
email：digital-kiban@ml.soumu.go.jp

デジタル田園都市国家構想の主要KPI

2030年度までに全ての地方公共団体がデジタル実装に取り組むことを見据え、
デジタル実装に取り組む地方公共団体を、2024年度までに1,000団体
2027年度までに1,500団体とする。

2/24に総務省・経産省から
来年度の予算の説明

【② 実証事業】（予算：10.0億円程度）

ローカル5Gなどの**新しい通信技術**を活用して地域課題の解決を目指す、**新たなソリューションアイデアの実用化に向けた実証**を行います。

<実施主体>

地方公共団体、企業・団体など

<対象となる通信技術>

ローカル5G

Wi-Fi HaLow

Wi-Fi 6E など ※1

※1 上記以外の通信技術については個別にご相談ください。

<実施形態>

請負（定額）

<事業規模の目安>

1,000万～8,000万円程度 ※2
※3

※2 活用する通信技術の種類や費用対効果なども踏まえて、提案の内容・規模を評価させていただきます。

※3 原則として、ネットワーク機器の購入費用は対象経費外です。新たに調達が必要な場合には、リースやサブスクリプション等でご対応いただくことになります。

<提案評価の観点例>

- 地域課題の解決に資するものであるか（期待される効果が明確か など）
- 新しい通信技術の特長が活かされるソリューションであるか
（費用対効果が見合っているか、他の通信技術による実現は困難なのか など）
- 新規性のあるソリューションであるか
- 実装に向けた具体的かつ現実的なビジョンがあるか
- 他地域への横展開が期待されるソリューションであるか
- 地域の産官学金との連携が図られているか [加点評価項目]
- スタートアップが参画し、その技術などを活用する取組であるか [加点評価項目]
など

<対象となる通信技術の特長・活用イメージ>

➔ **20～27頁**

総務省

(令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業に係る採択候補の決定)

大阪府豊能町

一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

* 真子事務局長が各社との調整中。各社ご対応お願い致します。

交付決定（内定） 12/7

交付決定 12/20

調達申請OK

内閣府

未来技術社会実装事業 採択

→令和3年11月24日に第1回地域協議会開催

→令和4年2月24日に第2回 →依頼事項が記載しきれず6月へ変更

デジタル田園都市国家構想交付金

国土交通省（都市局）

「新モビリティサービス事業計画策定支援事業」へ採択 →交付決定

(デジ田)

- 3月1日 各社報告書完成（遅れる場合は事務局相談）
- 3月10日 CSPFC報告書完成予定
- 3月10日～ 豊能町レビュー

※詳細日程事務局からの案内にて


(総務省)


- 2月20日 中間監査
- 3月20日 CSPFC報告書完成予定
- 3月30日～ 総務省書類提出


【実施計画】


令和5年3月17日（金）


※最終版（軽微な変更を含む）を提出してください。


 ①実績報告書（要綱別記様式第8,9）.docx

 ①'実績報告書（要綱別記様式第8,9）記載例.docx


 ②実績報告（要綱別紙様式II）.xlsx

 ④実績報告添付様式（TYPE1）.xlsx


 ④実績報告添付様式（TYPE23）.xlsx

 ⑤支出状況調査.xlsx

 ⑥精算払請求書（要綱別記様式第12）.docx

 ⑥'精算払請求書（要綱別記様式第12）記載例.docx

 国【事務連絡】デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ）の実績報告等の手続きについて.pdf

 国【別添】デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ実績報告の提出先及び提出方法.pdf

CSPFC事務局からの案内

対象企業：

NESIC様、OTTA様、I&H様、Y4.com様、イッツコム様、とよのていねい様、DP様、NTTコミュニケーションズ様、SWAT様、アンデコ様、ISID様、アスコエパートナーズ様、大阪NDS様、

~~1月19日（木）~~ 報告書雛形送付

2月21日（水） 第1回報告書（素案）提出期限

2月22日（木）～9日（木）調整

3月10日（金） 第2回報告書提出期限

3月11日（土）～24（金）各社様と最終調整

3月27日（月）～30日（木）事務局最終調整

3月31日（金） 豊能町へ提出

対象企業：NESIC様、三井住友海上様

2月20日（月） 総務省中間検査（CSPFC対応）

2月27日（金） 実績報告書暫定版提出 otta、MS → OZ1 → CSPFC

以下、CSPFC対応

3月6日（月） ○最終検査資料データ（※1）をメール提出
（実績報告書（案）は日付空欄）

3月6日（月）～24（金） 最終検査

3月27日（月） 実績報告書（日付入り）提出

3月31日（金） ○最終検査資料データ（実績報告書を除く）をメール提出

2022年

2月

~~2日 定例会（役場本庁 大会議室）~~

~~9日 定例会（WEB）~~

~~16日 定例会（WEB）~~

22日（水）定例会（QUINTBRIDGE）

スマートシティの取組みは豊能町とCSPFCとの連携協定をもとにおこなっております。
今後月例で原課にも分科会参加を予定します。

- ・ 各原課とのMeeting希望時の流れ
企業→CSPFC事務局→まちづくり創造課→原課
(状況把握のため、できる限り事務局同席でお願いします。オンラインで繋ぐなど)

原課とのMeeting注意点

企業から直接のコスト提示/交渉を原課と調整は行わない。

交付金や助成金の割り当てがあるので、CSPFC事務局とまちづくり創造課で確認が必要

- * コスト提示を原課と企業単独で行うと割り当てができず、案件が止まります。
- * 助成金の場合は、CSPFCが半額補填、国が半額補填しているので、割り当てができません。
CSPFCの補填は執行理事会および事務局での確認が入ります。
国からの予算（補填）：
 - ・ 各省庁の基本方針に従う。（横展開向け、新規性追求、実装/実証など）
 - ・ 予算の重複は、不可事項です。（予算の2重取りは禁止。場合により法的に裁かれます）
 - ・ 条件成立しない場合は、補助額返還を求められます。
- * 企業がCSPFCに半額補填してでも行う事業がある場合は別途相談ください。

1. 見守り (NECネットエスアイ) アイテック阪急阪神 ミマモルメ Otta IT FORCE
2. ヘルスケア (I&H) Green Bioanalytics Maria スパーク Y 4 ウエルグループ イッツコム
NTTコミュニケーションズ MOVETEX Nocode Japan アスコエ、ファイテン
3. 子育て (O Z 1) (デジタル行政)
4. 買物支援 (三井住友) -
5. デジタル教育 (O Z 1) NoCode Japan とよのていねい NTTコミュニケーションズ
6. 観光 (おてつたび) O Z 1 /東武トップツアー
7. 地域経済 (Digital Platformer) とよのていねい NoCode Japan NTTコミュニケーションズ
8. モビリティ (NTTコミュニケーションズ) SWAT Mobility OZ1 アイサンテクノロジー
ネクスト・モビリティ イッツコム NOAA
9. インフラ (O Z 1) アンデコ (公園整備)、三井住友 (ドラレコ)
10. デジタル行政 (電通国際) NECネットエスアイ アスコエパートナーズ OZ1 セイコーソリューションズ NoCodeJapan
大阪NDS
11. 防災 (三井住友) イッツコム
12. 横展開ワーキング (CSPFC)
13. セキュリティ委員会 トレンドマイクロ NECネットエスアイ アクリート GMOサイバーセキュリティ

分科会